



# ブックスタート事業が 始まりました

絵本を読む声に反応して、赤ちゃんは穏やかな表情を浮かべます。

絵本を通じて乳幼児期の子育てを支援する「ブックスタート」。

親子のコミュニケーションづくりを応援していきます。

赤ちゃんにとって、抱っここの温かさと愛情を感じながら絵本を開いて

優しく話し掛けてもらうことは、とてもうれしい時間となります。

それはきっと、赤ちゃんの成長にとって大切な時間であるとともに、

お父さんやお母さんにとっても楽しいひと時となるでしょう。

☎ 袋井図書館 ☎ 42-5325 浅羽図書館 ☎ 23-6801

ブックスタートって何？

ブックスタートは、赤ちゃん周りの大人が絵本を通じて触れ合い、心安らぐ子育ての時間を過ごすことを応援する事業です。

赤ちゃんは、お父さんやお母さんなどたくさんの方が一緒に時間を過ごし、愛情に満ちた言葉を語り掛けることで自分が大切にされ、愛されている喜びを感じます。

本を見ながら、優しく話し掛けられたり、絵について話してもらったりすることで、色や形を感じ取ることもできます。赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、絵本の読み聞かせを心と体の成長に役立ててください。

いつ、どこで何をやるの？

図書館の職員が、読み聞かせをしながら、絵本やブックスタートについてのアドバイス集が入ったブックスタートパック（写真左参照）を手渡します。



場所 袋井・浅羽保健センターで行われる7か月児相談会場

日時は、本紙15日号の健康伝言板で確認してください。

対象 平成18年8月1日以降に生まれた市内在住の赤ちゃんとその保護者



ブックスタートパックには、絵本2冊、図書館の利用案内、ブックスタートのアドバイス集、おすすめ絵本リストなどが入っています。

赤ちゃんは、

どんな絵本に興味があるの？

赤ちゃんは、誘い掛けるような呼び掛けや繰り返しの言葉、リズムや動きのある言葉、響きのよい言葉を喜びます。お父さんやお母さんと一緒に遊べる本もお勧めです。

また、食べ物や乗り物、動物、果物など本物そっくりに描かれている絵本に関心を持ちます。

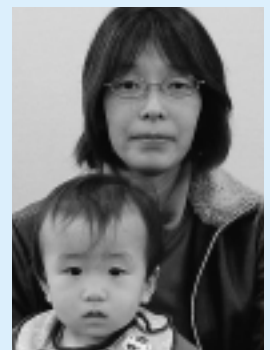
もっと多くの絵本を読みたいと思ったらどうすればいいの？

図書館をご利用ください。袋井・浅羽図書館、月見の里学遊館分室には、「赤ちゃん絵本コーナー」もあります。月見の里学遊館では、赤ちゃんと保護者向けのお話し会「絵本を楽しむワークショップ」を開いています。絵本を楽しむワークショップ

日 毎月第1または、第2水曜日（午前10時30分～11時30分）  
所 月見の里学遊館

事前の申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

詳しい日程は、本紙15日号折り込みの市民カレンダーまたは、図書館ホームページ（<http://lib.city.fukuroi.shizuoka.jp/>）をご覧ください。



「いつも絵本と一緒にです」

坪井由起子さん・慎吾ちゃん（宝野）

一緒に絵本を読んでいると、絵をじーっと見つめたり、指を差して声を出しながら聞いたりしています。

夫がもともと本好きだったため、絵本は子育ての楽しい道具として毎日活躍してくれています。



「絵本を育児に」

浅羽図書館司書 萩田敏子

赤ちゃんは、両親の温かいまなざしやスキンシップ、言葉掛けが必要です。絵本には、豊かな言葉がたくさんあり、育児の助けになるものが詰まっています。

是非、絵本を育児に取り入れてみてください。